

小・中学校のあり方基本構想（素案）の策定について

1 主旨

町教育委員会では、児童・生徒数の減少が見込まれる中、良好な教育環境の維持向上のためには、3小学校の統合化が必要であるとの考えをお示ししました。（令和8年2月13日教育・保育の在り方調査特別委員会）統合を具体化するには、次の課題があります。

(1) 統合場所について

ひとつの小学校として統合する場合に以下の検討が必要です。

ア 新たに1校を整備するのか

イ 既存の小学校に統合するのか

⇒①その際には、どの学校に統合するのか

⇒②どのような手順が必要か

(2) 中学校について

中学校は、今後、小学校との連携を強化するなど、9年間を見通した学びの場の検討が必要です。また、施設の老朽化が進んでいることから、施設改修も課題であり、小学校の統合を考える際には、中学校についても検討が必要と考えます。

(3) 施設整備について

統合を検討する場合は、3小学校及び中学校の施設容量の検討が必要であり、既存校舎の長寿命化や更新の検討も必要です。

(4) 国等の支援の可能性について

施設整備については、財源確保が必須であり、国の支援メニューとの整合性を図りつつ検討する必要があります。

以上について、全体的に検討し、最適と考えられる案を基本構想（素案）として取りまとめ、素案をたたき台として町民の皆様へ広く情報提供し、意見交換等を実施したいと考えております。なお、検討作業には、専門的な知見も必要であるため、公募型プロポーザルによる専門コンサルタントを選定したいと考えております。

2 素案策定にあたっての情報提供と意見聴取

(1) 本特別委員へ都度報告し、ご意見をいただきます。

(2) 素案策定にあたっては、地元関係者が参加する検討委員会を設置します。

(3) 検討委員会資料は、町HPで公表し、逐次ご意見をいただきます。

3 スケジュール（案）

年 度	令和8年度									令和9年度											
月	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
基 本 構 想 (素案)				たたき台			作成									素案策定					
外部委員会	検討委員会からの意見聴取																				
町民説明会													素案に関する説明会								